



JAPAN EGG AWARD 2027

たまごの未来を創る「プロモーション」募集

「たまごの素晴らしさをみんなに伝えよう！」

一般社団法人日本卵業協会が主催する JAPAN EGG AWARD は、鶏卵業界の発展と消費拡大に寄与する優れた活動を顕彰するアワードです。

前回の 2024 年大会では、個人によるメディア発信から、団体によるスタンプラリー、記念日の普及、地域連携、そして TKG(たまごかけごはん)文化の世界発信まで、多岐にわたる革新的な活動がノミネートされました。

2027 年、さらなる熱狂を共に生み出す「たまごの伝道師」を広く募集いたします。

■ 募集対象

鶏卵業界の活性化、たまごの価値の向上および消費拡大に向けて活発に活動している個人・団体。

- 情報発信・PR 活動(SNS、メディア露出、アンバサダー活動など)
- 消費拡大キャンペーン(スタンプラリー、イベント、記念日の制定など)
- 食育・普及活動(料理教室、親子体験、地域・行政との連携など)
- 新文化の創造(新しい食べ方の提案、専門店の運営、検定制度など)

■ 前回ノミネート事例の紹介

前回は以下のような、業界の枠を超えた多彩なプロジェクトが選出されました。

- 個人発信の極致:Yahoo!ニュース掲載やメディア出演を通じた認知拡大(半澤清哉氏)
- 業界内消費の実践:自ら 1 日 2 個食べる「たまごチャレンジ」(JA 全農たまご)
- 記念日の活用:8 月 5 日「親子丼の日」を通じた食育・販促活動(関西鶏卵流通協議会)
- 行政・地域連携:県庁食堂でのフェアや SNS 連動企画(千葉県農業協会養鶏部会)
- 文化のグローバル化:たまごかけごはん祭りや検定によるファン層の拡大(日本たまごかけごはん研究所)

※詳細は JAPAN EGG AWARD 特設サイトでご覧いただけます。

(<https://sites.google.com/view/japaneggaward/>)

■ 審査と表彰

1. ノミネート選出:応募内容から事務局が選定。
2. 最終選考・プレゼンテーション:国際畜産総合展内メインステージにて実施。
3. 決定方法:審査員および一般投票により、最も輝いている活動を決定。

■ 応募・推薦方法

以下の「JAPAN EGG AWARD 2027 エントリーフォーム(Google フォーム)」より必要事項を入力し、送信してください。

- <https://forms.gle/kwyzfRRmtJ5jQhZ39>
- 自薦の場合:活動内容がわかる資料や実績数値をご入力してください。
- 他薦の場合:推薦したい個人・団体名と、その理由をご入力ください(後日、事務局より候補者へ意思確認の連絡をいたします)。

■ 募集期間

2026年7月1日～2026年9月30日

(エントリーされた方へ以降のスケジュールを個別でお知らせします)

■ プレゼンテーション開催概要(予定)

- 日時:国際畜産総合展開催期間中(2027年5月19日(水)～21日(金))
- 主催:一般社団法人日本卵業協会
- 後援:農林水産省(前回実績)
- 会場:国際畜産総合展内メインステージ

あなたの活動が、業界のスタンダードになる。

日本のたまご文化を、次のステージへ。皆様の情熱的なエントリーをお待ちしております。

JAPAN EGG AWARD 2027 実行委員会 事務局

一般社団法人日本卵業協会

所在地:東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館

担当者:設楽

ホームページ:<http://www.nichirankyo.or.jp> Email:aei05725@nifty.com

TEL:03-3297-5553 FAX:03-3297-5554